



## 碧南レールパークが 名鉄碧南駅までつながり 盛り上がっています

碧南レールパークは、平成30年3月18日のオープン以来、日々多くの利用者があります。特に令和3年3月末より名鉄碧南駅までつながり大変盛り上がっています。

遊具で遊ぶ親子はもちろん、犬の散歩、朝夕の通勤・通学の利用も多々見られます。

路面には起終点からの距離が書いてあり、ジョギングにも良いという声があります。市民の健康寿命を伸ばすための施設に成長してきています。

平成16年3月末に名鉄三河線の碧南駅から吉良吉田駅の区間が廃線となり、20年度に名鉄三河線廃線跡地利用基本構想を策定し、24・25年度に名古屋工業大学の三矢勝司先生と県立芸術大学の水津功先生に参画いただき、地域住民とのワークショップを開催し、基本・詳細設計を作成しました。

27年度から工事に着手し、3か年の整備期間を経て、30年3月18日に大浜口広場から三河旭広場までの約2.3kmの区間を供用開始しました。

令和2年度に名鉄碧南駅から大浜口広場までの区間、延長約140mを整

備し、3年3月29日に全体延長を約2.4kmに変更し、現在供用しています。この公園は、鉄道廃線跡地の特色を活かした幅約4mの園路舗装による回遊型の公園として整備しており、園内には大浜口、玉津浦、棚尾、三河旭の4つの広場や、各所に遊具や休憩施設などがあります。公園全体では、遊具が47基、休憩施設が3か所あります。

また、棚尾広場はイベント時の活用も考慮したステージを有し、三河旭広場の巨人ブランコや六角形のヘキサゴンを始めとした遊具は、平成25年に県立芸術大学と当時の棚尾小学校と日進小学校の3・4年生の児童による遊具に関するワークショップを通してデザインしたものです。

防災面では、災害時などにおける緊急車両の通行機能や7か所の応急給水栓、また棚尾広場内に100トンの耐震性貯水槽などの防災機能を有しています。駐車場は、雨池町地内に18台分、志貴崎町地内に6台分、棚尾本町地内に5台分、計29台分あります。市民の皆様、是非利用してください。



## 犯罪被害者等支援パネル展

問 地域協働課交通防犯係 ☎95-9873

犯罪などにより、突然思いかけず被害に遭われた人やその家族は、それまでに経験したことの無い状況に直面し、生命、身体、経済上の直接的な被害を受けます。そして、これら心身などの傷を負ったつらい状況のまま、捜査や裁判で被害の説明などを求められます。さらに、行政機関の窓口での対応、周囲からの言動、事件の報道などで傷つくこともあります。



このような被害から犯罪被害者などを保護するとともに、その回復を図る必要があります。被害回復に必要な支援は、犯罪被害者などが直面するその時々困難を打開するための支援だけでなく、再び平穏な日常生活を送ることができるように配慮することも重要です。そのためには、地域社会の理解と支援が不可欠です。

犯罪被害者などが直面する被害の実態について理解を深めていただき、社会全体で犯罪被害者などを支えていくため、被害者団体などの協力を得て、犯罪被害者等支援パネル展を開催します。

時 12月6日(月)～10日(金) 8時30分～17時15分  
※6日(月)は10時30分からで、10(金)は15時までです。

所 市役所 1階ホール

